

京都大学文学部応用哲学・倫理学教育研究センター(CAPE)および
科学研究費事業「世界における患者の権利に関する原理・法・文献の
批判的研究とわが国における指針作成」共催 国際シンポジウム

講演会

**CONSENTEMENT ET DIGNITÉ
DEUX MOTS CLEFS DE LA MEDIATION
DANS LE DOMAINE DE LA SANTÉ**

同意と尊厳

保健分野におけるメディエーションの2つのキーワード

Laurence AZOUX BACRIE

(パリ控訴院付弁護士、生命倫理学博士、メディエーター)

2016年2月13日(土)

14時～17時

京都大学文学部校舎第1講義室

講演言語：フランス語（通訳あり）

※聴講無料

事前申込不要（どなたでもご参加頂けます）

問い合わせ先

小出泰士（芝浦工業大学）koide@sic.shibaura-it.ac.jp

小林真紀（愛知大学）mkoba@vega.aichi-u.ac.jp

なお、2月15日(月)15時より上智大学にて
AZOUX BACRIE氏による講演会「LA MÉDIATION EN
SANTE, UN NOUVEAU DROIT DE L' HOMME（新たな
人権としての保健分野におけるメディエーション）」を開催
します。こちらもぜひお越しください。